

地元企業景気動向調査

—令和2年7～9月実績および令和2年10～12月見通し—
【特別調査…新型コロナウイルスの感染拡大を受けた中小企業の対応について】

令和2年9月



福島信用金庫

❖❖❖目次❖❖❖

1.概況	2
2.業種別	4
3.特別調査「新型コロナウイルスの感染拡大を受けた 中小企業の対応について」	7
4.資料	
資料1「設備投資と借入の動向」	10
資料2「経営上の問題点と当面の重点施策」	11
資料3「業種別主要DIの推移」	12
「原材料・仕入価格実績DIと販売・請負価格実績DI」	16
資料4 特別調査 集計結果表	17

❖❖❖調査概要❖❖❖

- 調査地域： 当金庫本支店所在地(県北地域)
- 調査時点： 令和2年9月1日～令和2年9月7日
- 調査内容： 令和2年4～6月期に比べた令和2年7～9月期の実績
令和2年7～9月期に比べた令和2年10～12月期の見通し
- 調査方法： 当金庫取引先へのアンケート聴き取りおよび留め置き調査
- 調査対象： 当金庫取引先中小企業

	調査対象企業数	有効回答数	有効回答率
製 造 業	73	71	97.3%
卸 売 業	25	24	96.0%
小 売 業	53	49	92.5%
サ ー ビ ス 業	40	40	100.0%
建 設 業	56	56	100.0%
不 動 産 業	16	16	100.0%
運 輸 業	17	14	82.4%
総 数	280	270	96.4%

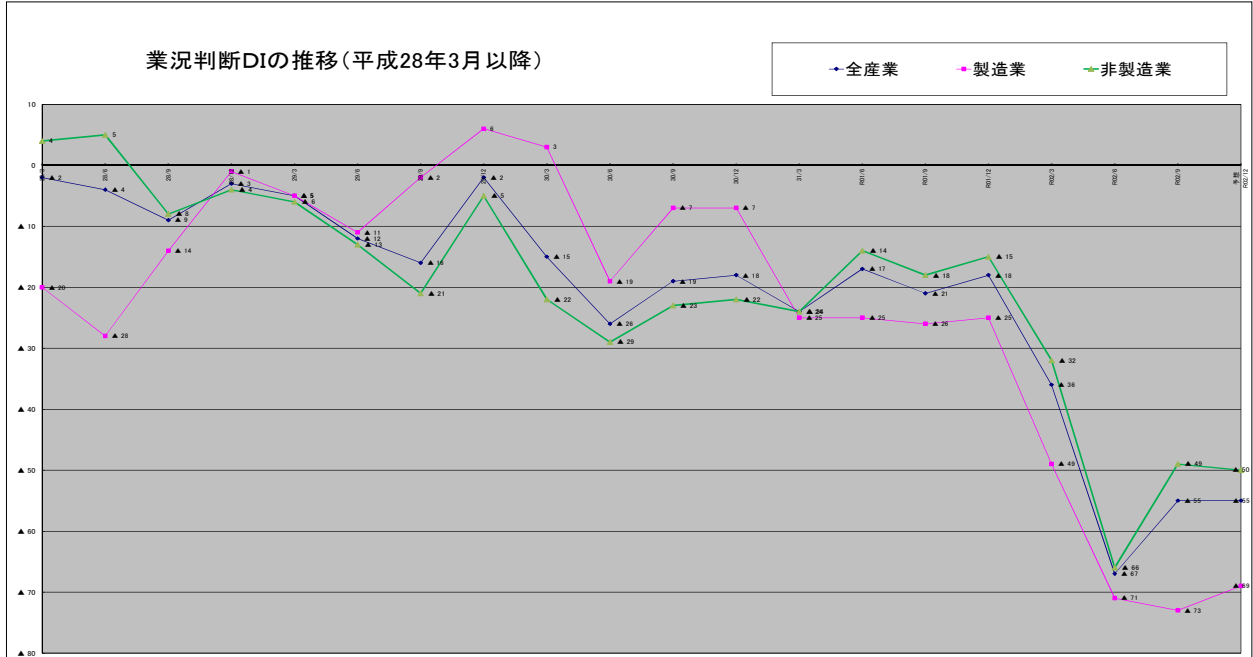
- 分析方法： 各質問事項で「増加(上昇)」したとする企業が全体に占める
構成比と、「減少(下降)」したとする企業の構成比の差(判断DI)
を中心に分析

※ DI(Diffusion Index)＝「良い・やや良い割合」―「悪い・やや悪い割合」

本レポートは、標記時点における情報提供を目的としています。記載の意見や予測は、いかなる契約の締結や解約を勧誘するものではありません。
また、本レポート掲載資料は、当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当金庫がその正確性および完全性を保証するものではありません。

概況

○当地区(福島市、伊達市、伊達郡)における中小企業の景気動向を調査(対象:取引先 280社)した結果、製造業は2ポイント後退したが他の6業種は改善を示し、全産業の業況判断DIは6月期▲67から12ポイント改善して▲55となった。また、6月期における9月期予想(▲64)を9ポイント上回る結果となり、DI値は低いものの改善の動きが窺える推移となっている。



業況判断		6月	9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	予想 R2年12月
全産業	良い	9.3	14.4	17.6	15.8	19.7	16.7	18.4	13.2	6.5	8.5	6.3
	悪い	-35.3	-33.5	-35.6	-40.0	-36.4	-37.3	-36.3	-49.6	-73.6	-63.7	-61.1
	DI	▲26	▲19	▲18	▲24	▲17	▲21	▲18	▲36	▲67	▲55	▲55
製造業	良い	15.9	25.4	23.2	20.3	17.6	16.7	14.1	11.3	7.2	7.0	4.2
	悪い	-34.8	-32.4	-30.4	-44.9	-42.6	-43.1	-39.4	-60.6	-78.3	-80.3	-73.2
	DI	▲19	▲7	▲7	▲25	▲25	▲26	▲25	▲49	▲71	▲73	▲69
卸売業	良い	4.5	22.7	17.4	4.3	31.8	13.0	12.5	8.7	4.5	8.3	4.2
	悪い	-45.5	-22.7	-43.5	-47.8	-36.4	-43.5	-45.8	-60.9	-77.3	-66.7	-70.8
	DI	▲41	0	▲26	▲43	▲5	▲30	▲33	▲52	▲73	▲58	▲67
小売業	良い	6.5	10.6	12.5	12.8	17.6	14.0	22.0	8.2	6.3	6.1	2.0
	悪い	-50.0	-40.4	-47.9	-46.8	-43.1	-44.0	-40.0	-49.0	-81.3	-59.2	-61.2
	DI	▲43	▲30	▲35	▲34	▲25	▲30	▲18	▲41	▲75	▲53	▲59
サービス業	良い	7.5	7.7	20.5	13.9	23.7	15.8	15.8	10.3	0.0	2.5	0.0
	悪い	-27.5	-35.9	-33.3	-33.3	-21.1	-26.3	-28.9	-46.2	-86.8	-82.5	-77.5
	DI	▲20	▲28	▲13	▲19	3	▲11	▲13	▲36	▲87	▲80	▲78
建設業	良い	10.0	11.3	17.6	22.6	20.8	24.5	27.8	25.5	13.0	16.1	17.9
	悪い	-26.0	-34.0	-29.4	-30.2	-28.3	-26.4	-25.9	-32.7	-48.1	-30.4	-30.4
	DI	▲16	▲23	▲12	▲8	▲8	▲2	2	▲7	▲35	▲14	▲13
不動産業	良い	6.7	0.0	12.5	6.3	6.3	7.7	0.0	20.0	6.7	12.5	12.5
	悪い	-26.7	-13.3	-18.8	-18.8	-37.5	-38.5	-42.9	-26.7	-53.3	-50.0	-43.8
	DI	▲20	▲13	▲6	▲13	▲31	▲31	▲43	▲7	▲47	▲38	▲31
運輸業	良い	0.0	6.3	6.7	12.5	18.8	14.3	25.0	0.0	0.0	7.1	0.0
	悪い	-37.5	-43.8	-53.3	-56.3	-50.0	-42.9	-43.8	-78.6	-100.0	-85.7	-78.6
	DI	▲38	▲38	▲47	▲44	▲31	▲29	▲19	▲79	▲100	▲79	▲79
非製造業	良い	6.9	10.4	15.6	14.1	20.4	16.8	19.9	13.8	6.3	9.0	7.0
	悪い	-35.4	-33.9	-37.5	-38.2	-34.2	-35.1	-35.2	-45.6	-71.9	-57.8	-56.8
	DI	▲29	▲23	▲22	▲24	▲14	▲18	▲15	▲32	▲66	▲49	▲50

仕入価格判断		6月	9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	予想 R2年12月
全産業	上昇	41.2	38.5	37.3	39.4	39.9	30.5	34.2	24.4	11.9	20.4	13.8
	下降	-5.4	-6.9	-7.3	-7.7	-4.2	-6.5	-5.3	-8.3	-16.5	-5.2	-4.8
	DI	36	32	30	32	36	24	29	16	▲ 5	15	9
製造業	上昇	50.0	44.3	48.5	41.2	47.8	33.8	32.9	20.0	13.0	16.9	7.1
	下降	-1.5	-1.4	-4.4	-7.4	-3.0	-5.6	-1.4	-5.7	-8.7	-1.4	0.0
	DI	49	43	44	34	45	28	31	14	4	15	7
卸売業	上昇	36.4	45.5	39.1	30.4	31.8	17.4	33.3	17.4	9.1	29.2	12.5
	下降	-18.2	-9.1	-13.0	-17.4	-13.6	-13.0	-16.7	-17.4	-27.3	-8.3	-12.5
	DI	18	36	26	13	18	4	17	0	▲ 18	21	0
小売業	上昇	39.1	27.7	35.4	44.7	47.1	26.0	30.0	28.0	4.2	16.3	20.4
	下降	-8.7	-8.5	-12.5	-8.5	-3.9	-10.0	-8.0	-14.0	-31.3	-10.2	-4.1
	DI	30	19	23	36	43	16	22	14	▲ 27	6	16
サービス業	上昇	32.5	30.8	28.2	30.6	28.9	34.2	34.2	20.5	7.9	22.5	15.0
	下降	-7.5	-7.7	-2.6	0.0	-2.6	-2.6	0.0	-5.1	-7.9	-5.0	-7.5
	DI	25	23	26	31	26	32	34	15	0	18	8
建設業	上昇	41.2	43.4	37.3	49.1	37.7	37.7	46.3	30.9	24.1	28.6	19.6
	下降	0.0	-1.9	0.0	-1.9	0.0	-3.8	-1.9	0.0	-5.6	-1.8	-3.6
	DI	41	42	37	47	38	34	44	31	19	27	16
不動産業	上昇	0.0	6.7	12.5	6.3	6.3	7.7	7.1	13.3	0.0	0.0	0.0
	下降	-7.1	-40.0	-12.5	-25.0	-12.5	-15.4	-21.4	-26.7	-40.0	-6.3	-6.3
	DI	▲ 7	▲ 33	0	▲ 19	▲ 6	▲ 8	▲ 14	▲ 13	▲ 40	▲ 6	▲ 6
運輸業	上昇	75.0	68.8	40.0	50.0	62.5	35.7	37.5	42.9	13.3	21.4	14.3
	下降	-6.3	-6.3	-26.7	-12.5	-6.3	0.0	-6.3	-7.1	-26.7	-14.3	-14.3
	DI	69	63	13	38	56	36	31	36	▲ 13	7	0
非製造業	上昇	38.1	36.5	33.3	38.7	37.2	29.3	34.7	26.0	11.5	21.6	16.1
	下降	-6.9	-8.9	-8.3	-7.9	-4.6	-6.8	-6.6	-9.2	-19.3	-6.5	-6.5
	DI	31	28	25	31	33	23	28	17	▲ 8	15	10

仕入価格は全産業(▲5→+15)で20ポイント上昇となった。業種別にみても卸売業(▲18→+21)、不動産業(▲40→▲6)、小売業(▲27→+6)、運輸業(▲13→+7)、サービス業(±0→+18)、製造業(+4→+15)、建設業(+19→+27)と7業種すべてで仕入価格の上昇が見られ、不動産業(▲6)以外の業種ではDI値がプラス領域となっている。

在庫判断		6月	9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	予想 R2年12月
全産業	過剰	10.0	10.2	8.3	9.8	10.6	9.6	9.5	10.8	13.5	12.0	7.0
	不足	-10.5	-12.2	-9.3	-11.2	-9.7	-9.1	-8.6	-9.4	-11.5	-10.6	-11.6
	DI	▲ 1	▲ 2	▲ 1	▲ 1	1	0	1	1	2	1	▲ 5
製造業	過剰	10.3	8.6	7.4	13.2	10.4	12.7	11.4	12.9	18.8	18.3	12.9
	不足	-5.9	-8.6	-5.9	-2.9	-3.0	-5.6	-4.3	-4.3	-4.3	-2.8	-4.3
	DI	4	0	1	10	7	7	7	9	14	15	9
卸売業	過剰	27.3	22.7	17.4	17.4	18.2	17.4	20.8	17.4	27.3	20.8	12.5
	不足	-4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.1	-8.3	-8.3
	DI	23	23	17	17	18	17	21	17	18	13	4
小売業	過剰	10.9	10.6	10.4	4.3	11.8	8.0	10.0	6.0	8.3	4.1	0.0
	不足	-17.4	-17.0	-14.6	-19.1	-17.6	-18.0	-14.0	-16.0	-18.8	-14.3	-16.3
	DI	▲ 7	▲ 6	▲ 4	▲ 15	▲ 6	▲ 10	▲ 4	▲ 10	▲ 10	▲ 10	▲ 16
サービス業	過剰											
	不足											
	DI											
建設業	過剰	4.1	5.9	2.0	5.9	7.8	5.9	3.8	9.3	5.6	8.9	5.4
	不足	-2.0	-3.9	-4.1	-9.8	-3.9	-2.0	-3.8	-1.9	-5.6	-8.9	-12.5
	DI	2	2	▲ 2	▲ 4	4	4	0	7	0	0	▲ 7
不動産業	過剰	0.0	13.3	12.5	12.5	6.3	0.0	0.0	13.3	13.3	6.3	0.0
	不足	-46.7	-60.0	-37.5	-43.8	-43.8	-38.5	-42.9	-53.3	-46.7	-43.8	-31.3
	DI	▲ 47	▲ 47	▲ 25	▲ 31	▲ 38	▲ 38	▲ 43	▲ 40	▲ 33	▲ 38	▲ 31
運輸業	過剰											
	不足											
	DI											
非製造業	過剰	9.8	11.1	8.8	8.0	10.7	8.0	8.6	9.9	10.8	9.0	4.1
	不足	-12.9	-14.1	-11.0	-15.3	-12.9	-10.9	-10.7	-12.0	-15.1	-14.5	-15.2
	DI	▲ 3	▲ 3	▲ 2	▲ 7	▲ 2	▲ 3	▲ 2	▲ 2	▲ 4	▲ 6	▲ 11

不動産業はDI値マイナス(=在庫不足)が続いている。また、小売業においても在庫不足が続いている。

人手判断		6月	9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	予想 R2年12月
全産業	過剰	6.6	4.2	3.9	5.0	6.1	7.3	6.8	9.4	20.3	15.7	14.1
	不足	-29.3	-34.7	-38.6	-37.7	-31.9	-27.9	-32.0	-30.7	-18.4	-20.9	-23.8
	DI	▲23	▲31	▲35	▲33	▲26	▲21	▲25	▲21	2	▲5	▲10
製造業	過剰	15.9	7.0	7.5	7.2	14.7	13.9	14.1	19.7	40.6	35.7	30.0
	不足	-23.2	-42.3	-38.8	-40.6	-26.5	-27.8	-23.9	-28.2	-14.5	-10.0	-12.9
	DI	▲7	▲35	▲31	▲33	▲12	▲14	▲10	▲8	26	26	17
卸売業	過剰	4.5	9.1	4.3	4.3	9.1	4.3	8.3	8.7	9.1	8.3	4.2
	不足	-27.3	-18.2	-26.1	-8.7	-18.2	-17.4	-12.5	-4.3	-9.1	-20.8	-20.8
	DI	▲23	▲9	▲22	▲4	▲9	▲13	▲4	4	0	▲13	▲17
小売業	過剰	2.2	0.0	0.0	2.1	2.0	4.0	2.0	2.0	4.2	6.3	6.1
	不足	-21.7	-23.9	-31.3	-38.3	-26.0	-26.0	-30.0	-30.0	-16.7	-22.9	-26.5
	DI	▲20	▲24	▲31	▲36	▲24	▲22	▲28	▲28	▲13	▲17	▲20
サービス業	過剰	5.0	7.7	7.7	2.8	2.6	2.6	2.7	5.1	23.7	20.0	20.0
	不足	-37.5	-28.2	-30.8	-27.8	-34.2	-21.1	-32.4	-28.2	-13.2	-15.0	-15.0
	DI	▲33	▲21	▲23	▲25	▲32	▲18	▲30	▲23	11	5	5
建設業	過剰	3.9	1.9	2.0	5.7	3.8	3.8	3.7	5.5	13.0	1.8	1.8
	不足	-35.3	-37.7	-52.9	-52.8	-47.2	-40.4	-50.0	-47.3	-31.5	-41.1	-50.0
	DI	▲31	▲36	▲51	▲47	▲43	▲37	▲46	▲42	▲19	▲39	▲48
不動産業	過剰	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	不足	-13.3	-40.0	-31.3	-25.0	-18.8	-15.4	-7.1	-13.3	-20.0	-6.3	-6.3
	DI	▲13	▲40	▲31	▲25	▲19	▲15	0	▲13	▲20	▲6	▲6
運輸業	過剰	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	21.4	6.3	21.4	33.3	21.4	28.6
	不足	-56.3	-56.3	-60.0	-50.0	-50.0	-35.7	-62.5	-50.0	-20.0	-21.4	-14.3
	DI	▲56	▲56	▲60	▲38	▲50	▲14	▲56	▲29	13	0	14
非製造業	過剰	3.2	3.1	2.6	4.2	3.1	4.7	4.1	5.6	13.0	8.6	8.5
	不足	-31.6	-31.9	-38.5	-36.6	-33.8	-27.9	-34.9	-31.6	-19.8	-24.7	-27.6
	DI	▲28	▲29	▲36	▲32	▲31	▲23	▲31	▲26	▲7	▲16	▲19

コロナウイルス感染症拡大の影響から6月期は全産業で+2(人手過剰)であったが、経済活動の動きが出てくるのに伴い9月期は▲5(人手不足)となった。

これを業種別にみると製造業(+26→+26)、サービス業(+11→+5)では人手過剰感が、運輸業(+13→±0)では充足感、その他の業種はDI値が▲(マイナス)であり、人手不足感が窺われる推移となっている。

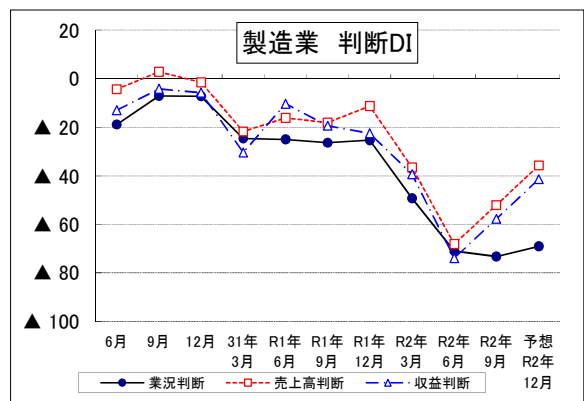
◆ ◆ ◆ 業種別 ◆ ◆ ◆

【製造業】

○ 業況判断DI(▲71→▲73)は2ポイント後退となり、6月期における9月予想値(▲74)に近い値となった。

食品製造業(▲73→▲60)ではコロナウイルスによる休校が明けて給食再開したが、一般飲食店の営業が回復していないため、DI値は改善したものの低水準にとどまっている。

コロナウイルス感染症の影響が長引く中で受注状況がどうなるのか先が見通せない状況となっており、食品・金属・機械など17業種ある製造業の中で、業況判断DIが改善を示したのは食品、鉄鋼など4業種にとどまっている。

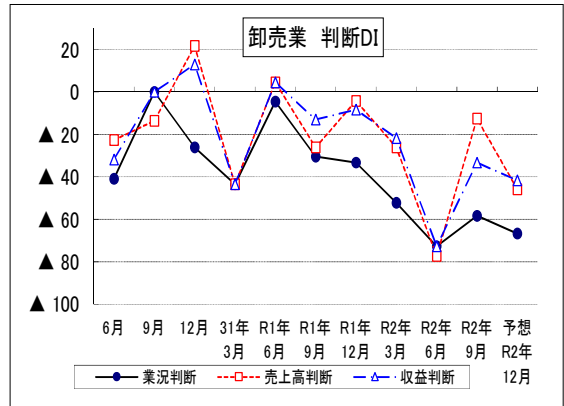


製造業	6月	9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	予想 R2年12月
業況判断	▲19	▲7	▲7	▲25	▲25	▲26	▲25	▲49	▲71	▲73	▲69
売上高判断	▲4	3	▲1	▲22	▲16	▲18	▲11	▲37	▲68	▲52	▲36
収益判断	▲13	▲4	▲6	▲30	▲10	▲19	▲23	▲39	▲74	▲58	▲41

【卸売業】

○ 業況判断DI(▲73→▲58)は 15 ポイント改善となった。

前期、飲食料品卸売は飲食店営業自粛の影響を受けたが、今期は徐々に戻りつつある。農水産物卸売では今夏、高温の影響で果樹の収量が減少した。卸売業全体でDI値は改善したもののコロナ禍も相まって戻りは鈍い。仕入価格と販売価格の実績(P16)は仕入価格DI+21 に対して、販売価格DIは▲4 となり、販売価格の低下傾向が続いている。

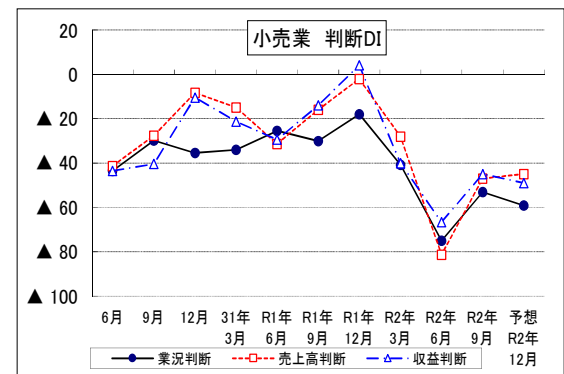


卸売業	6月	9月	12月	31年	R1年	R1年	R1年	R2年	R2年	R2年	予想
				3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	R2年12月
業況判断	▲41	0	▲26	▲43	▲5	▲30	▲33	▲52	▲73	▲58	▲67
売上高判断	▲23	▲14	22	▲43	5	▲26	▲4	▲26	▲77	▲13	▲46
収益判断	▲32	0	13	▲43	5	▲13	▲8	▲22	▲73	▲33	▲42

【小売業】

○ 業況判断DI(▲75→▲53)は 22 ポイントの改善となった。

燃料小売(▲17→▲50)は後退となった。コロナウイルス感染対策、不要不急の外出自粛から前期は消費が落ち込んだが、衣料品小売、飲食料品小売、生花小売、自転車小売、書籍文具販売など多くの小売業種においてDI値が改善している。そうした中、アルコールを伴う飲食の減少・帰宅時間の早まりから、午後 10 時以降の飲食料小売店の売上は戻りが鈍くなっている。



小売業	6月	9月	12月	31年	R1年	R1年	R1年	R2年	R2年	R2年	予想
				3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	R2年12月
業況判断	▲43	▲30	▲35	▲34	▲25	▲30	▲18	▲41	▲75	▲53	▲59
売上高判断	▲41	▲28	▲8	▲15	▲31	▲16	▲2	▲28	▲81	▲47	▲45
収益判断	▲43	▲40	▲10	▲21	▲29	▲14	4	▲40	▲67	▲45	▲49

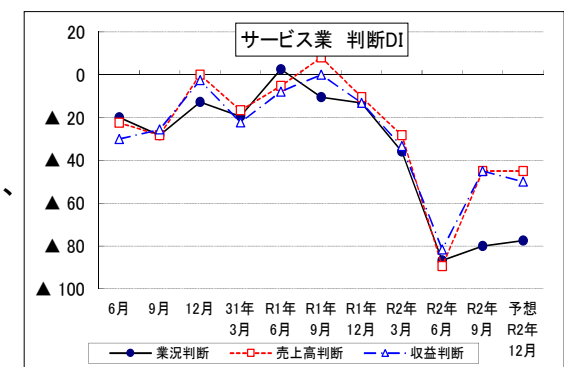
【サービス業】

○ 業況判断DI(▲87→▲80)は 7 ポイント改善となったが、その水準は低いままとなっている。

温泉地ではコロナウイルス感染症対策で移動(=旅行)も控えられ、今夏は異常な高温も加わり、入込は昨年同期比大幅に減少した。

秋口に入り、GOTOキャンペーンを受けて週末や連休中には入込が見られた。また学校の合宿の動きもみられるようになったが、秋のトップシーズンの動きとしては従来の動きとは開きがある。

サービス業におけるコロナウイルスの影響は宿泊業にとどまらず、イベント関連業者、観光関連業者、そして自動車整備業においてもDI値は低い水準での推移となっている。



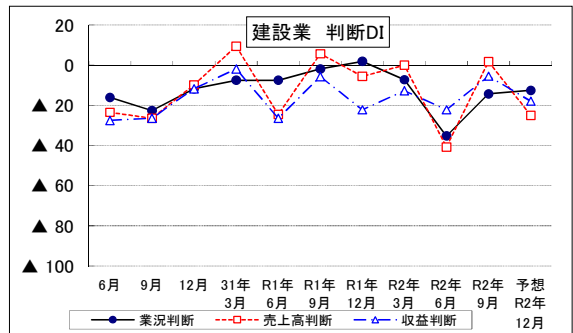
サービス業	6月	9月	12月	31年	R1年	R1年	R1年	R2年	R2年	R2年	予想
				3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	R2年12月
業況判断	▲20	▲28	▲13	▲19	3	▲11	▲13	▲36	▲87	▲80	▲78
売上高判断	▲23	▲28	0	▲17	▲5	8	▲11	▲28	▲89	▲45	▲45
収益判断	▲30	▲26	▲3	▲22	▲8	0	▲13	▲33	▲82	▲45	▲50

【建設業】

○ 業況判断DI(▲35→▲14)は 21 ポイント改善となった。

県北地域内の災害復旧工事を継続して受注している事業所もあるが、「良い・やや良い」の回答割合が前期 13.0%から今期 16.1%に増加する一方で「やや悪い・悪い」は前期 48.1%先から今期 30.3%に減少し、建設業全体の業況判断DI値は改善した。

人手判断DI(▲19→▲39)は人手不足が続くなかで 20 ポイント不足感増加となった。



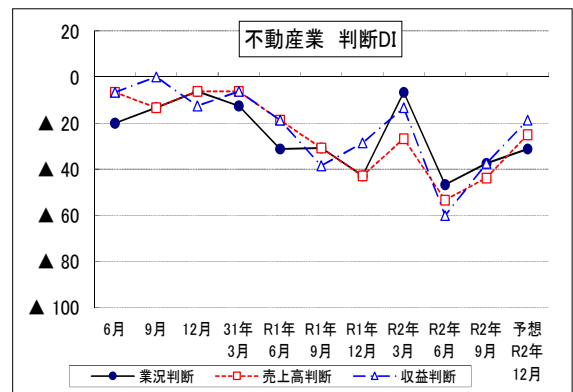
建設業	6月	9月	12月	31年	R1年	R1年	R1年	R2年	R2年	R2年	予想
				3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	R2年12月
業況判断	▲16	▲23	▲12	▲8	▲8	▲2	2	▲7	▲35	▲14	▲13
売上高判断	▲24	▲26	▲10	9	▲25	6	▲6	0	▲41	2	▲25
収益判断	▲27	▲26	▲12	▲2	▲26	▲6	▲22	▲13	▲22	▲5	▲18

【不動産業】

○ 業況判断DI(▲47→▲38)は 9 ポイント改善となった。

前期はコロナウイルス感染症の影響でDI値が大きく後退したが、今期は分譲地販売等の動きもあり、一部に改善の動きが見られた。賃貸物件は異動に関わる動きが鈍かったが、今期はその分がずれた動きも若干みられる。コロナウイルス感染症の影響で不透明感が広がる中、住宅新築・取得に慎重となる動きもみられる。

仕入価格判断は 6 月期▲40 が 9 月期▲6 となり、低下のピッチは弱まった。また、依然として物件の不足(在庫不足)(▲33→▲38)がみられる。



不動産業	6月	9月	12月	31年	R1年	R1年	R1年	R2年	R2年	R2年	予想
				3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	R2年12月
業況判断	▲20	▲13	▲6	▲13	▲31	▲31	▲43	▲7	▲47	▲38	▲31
売上高判断	▲7	▲13	▲6	▲6	▲19	▲31	▲43	▲27	▲53	▲44	▲25
収益判断	▲7	0	▲13	▲6	▲19	▲38	▲29	▲13	▲60	▲38	▲19

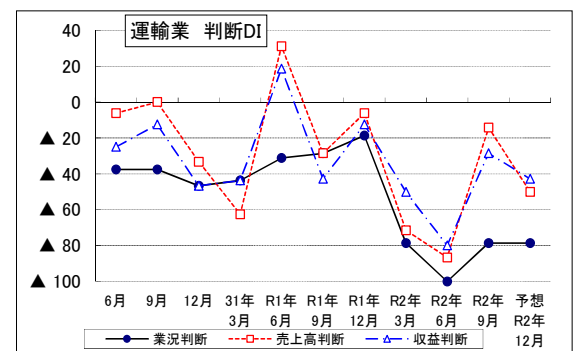
【運輸業】

○ 業況判断DI(▲100→▲79)は 21 ポイント改善となったが、依然として低い水準にとどまっている。

前期はコロナウイルスの関係で観光バスの動きはほぼなかったが、学校行事が再開されたこと等から徐々に動きがみられる。トラック業界においては荷主により様々であるが、一部では庸車の動きがみられる。

人手判断(+13→±0)は前期の人手過剰から 13 ポイント変動して人手「過不足なし」となった。

また燃料価格(▲13→+7)は前期の下落傾向から反転上昇している様子が窺える。



運輸業	6月	9月	12月	31年	R1年	R1年	R1年	R2年	R2年	R2年	予想
				3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	R2年12月
業況判断	▲38	▲38	▲47	▲44	▲31	▲29	▲19	▲79	▲100	▲79	▲79
売上高判断	▲6	0	▲33	▲63	31	▲29	▲6	▲71	▲87	▲14	▲50
収益判断	▲25	▲13	▲47	▲44	19	▲43	▲13	▲50	▲80	▲29	▲43

❖ ❖ ❖ 特別調査 ❖ ❖ ❖

～新型コロナウイルスの感染拡大を受けた中小企業の対応について～

問1. 売上高がコロナ前の水準に回復する時期の見込みについて

(単位: 先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
現状でコロナ前に到達・上回っている	22	8.2%	3	4.3%	3	12.5%	1	2.1%	1	2.5%	12	21.4%	1	6.3%	1	7.1%
2020年中	19	7.1%	8	11.6%	1	4.2%	4	8.3%	1	2.5%	3	5.4%	1	6.3%	1	7.1%
2021年中	73	27.3%	23	33.3%	3	12.5%	12	25.0%	12	30.0%	16	28.6%	2	12.5%	5	35.7%
2022年中	40	15.0%	10	14.5%	4	16.7%	10	20.8%	6	15.0%	5	8.9%	2	12.5%	3	21.4%
2023年中	28	10.5%	4	5.8%	4	16.7%	7	14.6%	2	5.0%	7	12.5%	3	18.8%	1	7.1%
戻ることはない	13	4.9%	3	4.3%	0	0.0%	2	4.2%	3	7.5%	2	3.6%	3	18.8%	0	0.0%
わからない	72	27.0%	18	26.1%	9	37.5%	12	25.0%	15	37.5%	11	19.6%	4	25.0%	3	21.4%
計	267	100.0%	69	100.0%	24	100.0%	48	100.0%	40	100.0%	56	100.0%	16	100.0%	14	100.0%

売上高回復時期の見込みについて全産業で見ると「2021年中」27.3%、「わからない」27.0%、「2022年中」15.0%となっている。「現状でコロナ前に到達・上回っている」は全産業で8.2%であるが、建設業で21.4%、卸売業で12.5%となっており、小売業・サービス業のように「対面」を基本とする業種とは異なる回答となっている。また、「わからない」とする回答は建設業の19.6%から卸売業・サービス業の37.5%まで幅はあるものの、「第1波」「第2波」と罹患者数が増加と減少を繰り返す新型コロナウイルス感染症対応への困難さが窺える回答となっている。

問2. テレワークや在宅勤務、リモートワークなど出社を必要としない就労形態の実施状況について

(単位: 先・%)

		全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
実施した (予定含む)	コロナウイルス感染拡大前から実施済み	3	1.1%	1	1.4%	1	4.2%	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	コロナウイルスをきっかけに実施した	21	7.9%	6	8.7%	3	12.5%	0	0.0%	3	7.5%	3	5.4%	4	25.0%	2	14.3%
	これから実施する予定	7	2.6%	1	1.4%	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	3.6%	2	12.5%	1	7.1%
	小計	31	11.6%	8	11.6%	5	20.8%	1	2.1%	3	7.5%	5	8.9%	6	37.5%	3	21.4%
実施していない	実施できる業務ではない	212	79.4%	56	81.2%	17	70.8%	40	83.3%	34	85.0%	48	85.7%	7	43.8%	10	71.4%
	実施コストがかかる	2	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%
	セキュリティ面で不安	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	従業員を管理できない	3	1.1%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	1	7.1%
	ITに知見を持つ人材がいない	7	2.6%	3	4.3%	2	8.3%	2	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	従業員がいない(家族経営等)	5	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	3	6.3%	0	0.0%	1	1.8%	1	6.3%	0	0.0%
	その他()	7	2.6%	1	1.4%	0	0.0%	1	2.1%	3	7.5%	2	3.6%	0	0.0%	0	0.0%
	小計	236	88.4%	61	88.4%	19	79.2%	47	97.9%	37	92.5%	51	91.1%	10	62.5%	11	78.6%
合計	267	100.0%	69	100.0%	24	100.0%	48	100.0%	40	100.0%	56	100.0%	16	100.0%	14	100.0%	

テレワーク・在宅勤務・リモートワークなど出社を必要としない就労形態を「実施した(予定含む)」企業は全産業で11.6%であるのに対して、「実施していない」企業は全産業で88.4%と約9割となっている。

「実施していない」理由については「実施できる業務ではない」が全産業で79.2%、各業種においてもほぼ同様であるが、不動産業においては43.8%となっており、不動産業についてはテレワーク・在宅勤務も一部導入可能であることが窺える。

問3-1. 正規社員の雇用ならびに1人当たり支給額(給与、手当、賞与等)に関する方針について

(単位:先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
雇用、支給額とも維持・増加する	147	56.1%	43	61.4%	17	70.8%	21	48.8%	12	30.8%	34	60.7%	10	62.5%	10	71.4%
雇用は維持・増加するが、支給額を減らす	41	15.6%	11	15.7%	1	4.2%	7	16.3%	11	28.2%	7	12.5%	1	6.3%	3	21.4%
雇用を減らし、支給額は維持・増加する	19	7.3%	7	10.0%	2	8.3%	0	0.0%	4	10.3%	2	3.6%	4	25.0%	0	0.0%
雇用、支給額とも減らす	5	1.9%	2	2.9%	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%	2	3.6%	0	0.0%	0	0.0%
該当者はいない	50	19.1%	7	10.0%	4	16.7%	14	32.6%	12	30.8%	11	19.6%	1	6.3%	1	7.1%
計	262	100.0%	70	100.0%	24	100.0%	43	100.0%	39	100.0%	56	100.0%	16	100.0%	14	100.0%

全産業でみると「雇用、支給額とも維持・増加する」が56.1%となり、次いで「雇用は維持・増加するが、支給額を減らす」15.6%となっており、「雇用・給与を維持する」という経営者の意志を感じ取ることができる。

また、業種別にみると製造業・卸売業・建設業・不動産業・運輸業では「雇用、支給額とも維持・増加する」が60~70%台であるが、サービス業30.8%、小売業48.8%となっており、この2業種においてはコロナウイルス感染症による影響が大きいことが窺える。

問3-2. 非正規社員の雇用ならびに1人当たり支給額(給与、手当、賞与等)に関する方針について

(単位:先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
雇用、支給額とも維持・増加する	78	32.2%	22	34.4%	8	42.1%	17	38.6%	6	16.7%	16	32.0%	5	31.3%	4	30.8%
雇用は維持・増加するが、支給額を減らす	27	11.2%	8	12.5%	2	10.5%	4	9.1%	9	25.0%	3	6.0%	0	0.0%	1	7.7%
雇用を減らし、支給額は維持・増加する	12	5.0%	4	6.3%	1	5.3%	2	4.5%	0	0.0%	2	4.0%	2	12.5%	1	7.7%
雇用、支給額とも減らす	12	5.0%	4	6.3%	0	0.0%	1	2.3%	4	11.1%	1	2.0%	1	6.3%	1	7.7%
該当者はいない	113	46.7%	26	40.6%	8	42.1%	20	45.5%	17	47.2%	28	56.0%	8	50.0%	6	46.2%
計	242	100.0%	64	100.0%	19	100.0%	44	100.0%	36	100.0%	50	100.0%	16	100.0%	13	100.0%

全産業でみると「該当者(非正規社員)はいない」が46.7%を占めるが、前問同様に「雇用、支給額とも維持・増加する」をみると32.2%となった。

また、業種別にみるとサービス業以外では「雇用、支給額とも維持・増加する」が30~40%台であるが、サービス業は16.7%と割合が低くなっている。

問4. 今後の事業の見直しについて、実施・検討していることについて(3つ以内)

(単位:先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
調達先・調達方法(多様化・分散など)	49	18.4%	② 17	24.6%	③ 6	25.0%	7	14.6%	4	10.3%	9	16.1%	3	18.8%	3	21.4%
勤務時間・勤務方法	③ 55	20.7%	8	11.6%	4	16.7%	③ 8	16.7%	② 11	28.2%	② 13	23.2%	① 6	37.5%	① 5	35.7%
職場環境(3密防止など)	② 62	23.3%	③ 15	21.7%	① 8	33.3%	② 15	31.3%	③ 5	12.8%	10	17.9%	② 5	31.3%	③ 4	28.6%
委託先・外注先選定の見直し	30	11.3%	13	18.8%	2	8.3%	1	2.1%	1	2.6%	③ 11	19.6%	0	0.0%	2	14.3%
事業継続計画(BCP)の整備・見直し	27	10.2%	10	14.5%	2	8.3%	5	10.4%	3	7.7%	4	7.1%	1	6.3%	2	14.3%
生産・販売拠点の見直し	16	6.0%	6	8.7%	4	16.7%	3	6.3%	0	0.0%	3	5.4%	0	0.0%	0	0.0%
事業全体(事業転換など)	17	6.4%	6	8.7%	1	4.2%	5	10.4%	1	2.6%	0	0.0%	3	18.8%	1	7.1%
事業譲渡・廃業	6	2.3%	1	1.4%	0	0.0%	2	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	12.5%	1	7.1%
その他()	3	1.1%	1	1.4%	0	0.0%	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%
実施・検討していない	① 112	42.1%	① 28	40.6%	① 8	33.3%	① 18	37.5%	① 22	56.4%	① 26	46.4%	② 5	31.3%	① 5	35.7%
計	266	100.0%	69	100.0%	24	100.0%	48	100.0%	39	100.0%	56	100.0%	16	100.0%	14	100.0%

全産業で見ると「実施・検討していない」が42.1%で①、「職場環境(3密防止など)」が23.3%で②、「勤務時間・勤務方法」が20.7%で③となった。

業種別にみてもほぼ同様の傾向にあるが、「調達先・調達方法(多様化・分散など)」が製造業で②、卸売業で③となっているほか、建設業では「委託先・外注先選定の見直し」が③となっている。

問5. 営業拡大の観点で実施・検討していることについて(3つ以内)

(単位:先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
営業方法の模索(オンライン商談など)	33	12.3%	10	14.3%	3	12.5%	6	12.5%	5	12.5%	3	5.4%	③ 5	31.3%	1	7.1%
販売チャンネルの模索(配達など)	19	7.1%	4	5.7%	3	12.5%	5	10.4%	2	5.0%	2	3.6%	3	18.8%	0	0.0%
新しい顧客の開拓	① 117	43.7%	① 42	60.0%	① 10	41.7%	② 16	33.3%	② 15	37.5%	① 24	42.9%	3	18.8%	① 7	50.0%
広告宣伝方法の模索(SNS活用など)	37	13.8%	7	10.0%	3	12.5%	10	20.8%	4	10.0%	6	10.7%	① 6	37.5%	1	7.1%
新商品・サービスの開発	35	13.1%	③ 16	22.9%	4	16.7%	5	10.4%	5	12.5%	4	7.1%	1	6.3%	0	0.0%
既存顧客に対するサポートの徹底	③ 71	26.5%	② 18	25.7%	② 9	37.5%	③ 13	27.1%	③ 10	25.0%	② 19	33.9%	1	6.3%	1	7.1%
生産・販売拠点の拡充	12	4.5%	5	7.1%	3	12.5%	0	0.0%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	3	21.4%
同業者・外部支援機関等との連携強化	48	17.9%	13	18.6%	4	16.7%	5	10.4%	3	7.5%	15	26.8%	4	25.0%	③ 4	28.6%
その他()	2	0.7%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.1%
実施・検討していない	② 88	32.8%	③ 16	22.9%	③ 6	25.0%	① 20	41.7%	① 17	42.5%	③ 18	32.1%	① 6	37.5%	② 5	35.7%
計	268	100.0%	70	100.0%	24	100.0%	48	100.0%	40	100.0%	56	100.0%	16	100.0%	14	100.0%

全産業で見ると①「新しい顧客の開拓」43.7%、②「実施・検討していない」32.8%、③「既存顧客に対するサポートの徹底」26.5%の順となっている。

業種別にみても同様の傾向にあるが、「新商品・サービスの開発」が製造業で③、「同業者・外部支援機関等との連携強化」が運輸業で③となっているほか、不動産業では「広告宣伝方法の模索(SNS活用など)」が①、「営業方法の模索(オンライン商談など)」が③となっており、業種の特長が窺える回答となっている。

設備投資と借入の動向（02/09）

（資料 1）

(1)設備状況判断DI

	全産業	製造業	建設業	小売業	卸売業	サービス業	運輸業
前回調査	▲ 2	9	0	▲ 10	▲ 9	▲ 11	7
今回調査	▲ 3	14	▲ 5	▲ 18	▲ 13	▲ 5	▲ 7
(次回予想)	(▲ 5)	(9)	(▲ 7)	(▲ 17)	(▲ 13)	(▲ 5)	(▲ 7)

(2)設備投資実績(7~9月)

(単位:%)

	全産業		製造業		建設業		小売業		卸売業		サービス業		運輸業	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
事業用土地・建物	2.4	2.9	2.9	2.9	3.6	3.8	4.2	4.2	0.0	0.0	0.0	2.8	0.0	0.0
機械・設備の新・増設	4.8	5.8	7.1	7.2	7.3	11.5	—	—	0.0	4.8	7.5	2.8	0.0	6.7
機械・設備の更改	4.0	7.5	5.7	13.0	7.3	11.5	—	—	0.0	0.0	5.0	5.6	0.0	6.7
事務機器	8.0	5.0	7.1	2.9	7.3	13.5	12.5	4.2	8.3	0.0	5.0	0.0	7.1	6.7
車 輛	11.2	9.5	4.3	5.8	16.4	19.2	10.4	4.2	16.7	14.3	7.5	2.8	28.6	20.0
その他	2.0	0.8	1.4	0.0	1.8	0.0	4.2	4.2	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0
実施せず	75.7	77.6	80.0	75.4	72.7	65.4	75.0	87.5	79.2	81.0	75.0	86.1	64.3	73.3

(3)設備投資の予定(10~12月)

	全産業		製造業		建設業		小売業		卸売業		サービス業		運輸業	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
事業用土地・建物	2.9	1.7	1.4	0.0	7.4	3.9	4.4	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
機械・設備の新・増設	4.9	1.7	7.1	1.5	7.4	5.9	—	—	4.2	0.0	5.1	0.0	0.0	0.0
機械・設備の更改	5.7	6.8	10.0	14.7	7.4	5.9	—	—	0.0	0.0	7.7	5.7	0.0	6.7
事務機器	4.5	2.1	5.7	1.5	7.4	5.9	2.2	2.1	4.2	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0
車 輛	4.9	8.1	4.3	2.9	9.3	13.7	4.4	4.2	0.0	15.8	5.1	5.7	0.0	20.0
その他	0.8	0.8	1.4	1.5	0.0	0.0	2.2	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実施予定なし	81.6	82.2	77.1	82.4	72.2	72.5	86.7	89.6	91.7	84.2	84.6	88.6	100.0	73.3

(4)借入動向

	全産業		製造業		建設業		小売業		卸売業		サービス業		運輸業		不動産業	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
借入した	50.2	39.1	52.9	45.6	48.2	40.7	49.0	34.0	54.2	45.5	37.5	18.9	64.3	60.0	62.5	40.0
借入予定あり	19.6	42.4	31.9	47.7	21.8	41.5	8.3	38.6	9.5	40.9	5.4	32.4	21.4	42.9	37.5	60.0

業種	<経営上の問題点>				<当面の重点経営課題>			
	順位	(前回)	項目	比率	順位	(前回)	項目	比率
製造業	1位	(1位)	売上の停滞・減少	71.4%	1位	(1位)	販路を広げる	69.0%
	2位	(3位)	利幅の縮小	28.6%	2位	(2位)	経費を節減する	60.6%
	3位	-	工場・機械の狭小・老朽化	15.7%	3位	(3位)	新製品・技術を開発する	33.8%
	4位	(4位)	人件費の増加	14.3%	4位	(4位)	情報力を強化する	31.0%
	4位	-	生産能力の不足	14.3%	5位	-	提携先を見つける	15.5%
卸売業	1位	(1位)	売上の停滞・減少	62.5%	1位	(2位)	経費を節減する	66.7%
	2位	(2位)	同業者間の競争の激化	37.5%	2位	(1位)	販路を広げる	62.5%
	3位	(3位)	利幅の縮小	29.2%	3位	(4位)	情報力を強化する	29.2%
	4位	(3位)	取引先の減少	20.8%	4位	-	流通経路の見直しをする	16.7%
	4位	-	天候の不順	20.8%	5位	(3位)	人材を確保する	12.5%
小売業	1位	(1位)	売上の停滞・減少	71.4%	1位	(1位)	経費を節減する	56.3%
	2位	-	大型店との競争激化	24.5%	2位	(2位)	品揃えを改善する	31.3%
	3位	(4位)	取引先の減少	22.4%	3位	(3位)	売れ筋商品を取り扱う	27.1%
	4位	-	人手不足	16.3%	4位	(4位)	宣伝広告を強化する	22.9%
	4位	-	同業者間の競争激化	16.3%	5位	(5位)	人材を確保する	14.6%
サービス業	1位	(1位)	売上の停滞・減少	85.0%	1位	(1位)	経費を節減する	57.5%
	2位	(2位)	利幅の縮小	20.0%	2位	(2位)	販路を広げる	47.5%
	3位	(3位)	同業者間の競争の激化	15.0%	3位	(4位)	人材を確保する	17.5%
	4位	(3位)	人手不足	12.5%	4位	(3位)	宣伝広告を強化する	15.0%
	4位	-	その他	12.5%	4位	(5位)	技術力を強化する	15.0%
建設業	1位	(1位)	人手不足	46.4%	1位	(1位)	技術力を高める	57.1%
	2位	(1位)	売上の停滞・減少	44.6%	2位	(3位)	人材を確保する	46.4%
	3位	(3位)	利幅の縮小	30.4%	3位	(5位)	販路を広げる	41.1%
	4位	(4位)	同業者間の競争の激化	23.2%	4位	(2位)	経費を節減する	39.3%
	5位	(5位)	下請の確保難	19.6%	5位	(4位)	情報力を強化する	25.0%
不動産業	1位	(1位)	売上の停滞・減少	43.8%	1位	(1位)	情報力を強化する	75.0%
	1位	(1位)	商品物件の不足	43.8%	2位	(2位)	宣伝広告を強化する	43.8%
	3位	(3位)	同業者間の競争激化	37.5%	2位	(3位)	経費を節減する	43.8%
	3位	(4位)	利幅の縮小	37.5%	4位	(3位)	販路を広げる	25.0%
運輸業	1位	(1位)	売上の停滞・減少	57.1%	1位	(1位)	経費を節減する	64.3%
	2位	(2位)	人手不足	42.9%	2位	(2位)	販路を広げる	42.9%
	3位	(2位)	材料価格の上昇	21.4%	3位	(3位)	人材を確保する	57.1%
	3位	(4位)	同業者間の競争激化	21.4%	4位	(4位)	教育訓練を強化する	21.4%
	3位	-	人件費の増加	21.4%	4位	-	労働条件を改善する	21.4%
	3位	(4位)	利幅の縮小	21.4%				

業種別主要DIの推移

(資料 3)

(単位:%)

製造業		6月	9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	予想 R2年12月
業況判断	良い	15.9	25.4	23.2	20.3	17.6	16.7	14.1	11.3	7.2	7.0	4.2
	悪い	-34.8	-32.4	-30.4	-44.9	-42.6	-43.1	-39.4	-60.6	-78.3	-80.3	-73.2
	DI	▲ 19	▲ 7	▲ 7	▲ 25	▲ 25	▲ 26	▲ 25	▲ 49	▲ 71	▲ 73	▲ 69
売上高判断	増加	27.5	28.2	26.1	21.7	26.5	23.6	21.1	14.1	8.7	14.1	14.3
	減少	-31.9	-25.4	-27.5	-43.5	-42.6	-41.7	-32.4	-50.7	-76.8	-66.2	-50.0
	DI	▲ 4	3	▲ 1	▲ 22	▲ 16	▲ 18	▲ 11	▲ 37	▲ 68	▲ 52	▲ 36
収益判断	増加	21.7	21.1	27.5	18.8	27.9	18.1	15.5	11.3	5.8	11.3	11.4
	減少	-34.8	-25.4	-33.3	-49.3	-38.2	-37.5	-38.0	-50.7	-79.7	-69.0	-52.9
	DI	▲ 13	▲ 4	▲ 6	▲ 30	▲ 10	▲ 19	▲ 23	▲ 39	▲ 74	▲ 58	▲ 41
原材料価格判断	上昇	50.0	44.3	48.5	41.2	47.8	33.8	32.9	20.0	13.0	16.9	7.1
	下降	-1.5	-1.4	-4.4	-7.4	-3.0	-5.6	-1.4	-5.7	-8.7	-1.4	0.0
	DI	49	43	44	34	45	28	31	14	4	15	7
在庫判断	過剰	10.3	8.6	7.4	13.2	10.4	12.7	11.4	12.9	18.8	18.3	12.9
	不足	-5.9	-8.6	-5.9	-2.9	-3.0	-5.6	-4.3	-4.3	-4.3	-2.8	-4.3
	DI	4	0	1	10	7	7	7	9	14	15	9
資金繰り判断	楽	7.2	5.6	11.6	7.2	4.4	5.6	4.2	8.5	7.2	4.2	1.4
	苦しい	-23.2	-28.2	-26.1	-34.8	-30.9	-27.8	-23.9	-31.0	-43.5	-40.8	-35.7
	DI	▲ 16	▲ 23	▲ 14	▲ 28	▲ 26	▲ 22	▲ 20	▲ 23	▲ 36	▲ 37	▲ 34
人手判断	過剰	15.9	7.0	7.5	7.2	14.7	13.9	14.1	19.7	40.6	35.7	30.0
	不足	-23.2	-42.3	-38.8	-40.6	-26.5	-27.8	-23.9	-28.2	-14.5	-10.0	-12.9
	DI	▲ 7	▲ 35	▲ 31	▲ 33	▲ 12	▲ 14	▲ 10	▲ 8	26	26	17
設備状況判断	過剰	11.6	8.5	10.1	7.4	16.2	8.5	8.5	14.3	20.3	21.1	20.0
	不足	-23.2	-22.5	-23.2	-17.6	-14.7	-23.9	-18.3	-14.3	-11.6	-7.0	-11.4
	DI	▲ 12	▲ 14	▲ 13	▲ 10	1	▲ 15	▲ 10	0	9	14	9
前年比売上高	増加	31.9	31.0	33.3	21.7	19.1	16.9	11.3	14.1	7.4	8.5	
	減少	-34.8	-35.2	-34.8	-37.7	-50.0	-50.7	-53.5	-49.3	-80.9	-77.5	
	DI	▲ 3	▲ 4	▲ 1	▲ 16	▲ 31	▲ 34	▲ 42	▲ 35	▲ 74	▲ 69	
前年比収益	増加	69.6	22.5	27.5	21.7	13.2	15.5	9.9	11.3	8.8	7.0	
	減少	-37.7	-38.0	-34.8	-43.5	-47.1	-49.3	-49.3	-49.3	-77.9	-77.5	
	DI	32	▲ 15	▲ 7	▲ 22	▲ 34	▲ 34	▲ 39	▲ 38	▲ 69	▲ 70	

卸売業		6月	9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	予想 R2年12月
業況判断	良い	4.5	22.7	17.4	4.3	31.8	13.0	12.5	8.7	4.5	8.3	4.2
	悪い	-45.5	-22.7	-43.5	-47.8	-36.4	-43.5	-45.8	-60.9	-77.3	-66.7	-70.8
	DI	▲ 41	0	▲ 26	▲ 43	▲ 5	▲ 30	▲ 33	▲ 52	▲ 73	▲ 58	▲ 67
売上高判断	増加	9.1	18.2	34.8	8.7	36.4	17.4	33.3	21.7	4.5	33.3	8.3
	減少	-31.8	-31.8	-13.0	-52.2	-31.8	-43.5	-37.5	-47.8	-81.8	-45.8	-54.2
	DI	▲ 23	▲ 14	22	▲ 43	5	▲ 26	▲ 4	▲ 26	▲ 77	▲ 13	▲ 46
収益判断	増加	9.1	22.7	26.1	13.0	31.8	13.0	25.0	17.4	4.5	16.7	4.2
	減少	-40.9	-22.7	-13.0	-56.5	-27.3	-26.1	-33.3	-39.1	-77.3	-50.0	-45.8
	DI	▲ 32	0	13	▲ 43	5	▲ 13	▲ 8	▲ 22	▲ 73	▲ 33	▲ 42
仕入価格判断	上昇	36.4	45.5	39.1	30.4	31.8	17.4	33.3	17.4	9.1	29.2	12.5
	下降	-18.2	-9.1	-13.0	-17.4	-13.6	-13.0	-16.7	-17.4	-27.3	-8.3	-12.5
	DI	18	36	26	13	18	4	17	0	▲ 18	21	0
在庫判断	過剰	27.3	22.7	17.4	17.4	18.2	17.4	20.8	17.4	27.3	20.8	12.5
	不足	-4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.1	-8.3	-8.3
	DI	23	23	17	17	18	17	21	17	18	13	4
資金繰り判断	楽	4.5	4.5	4.3	8.7	22.7	8.7	4.2	4.3	4.5	12.5	0.0
	苦しい	-27.3	-9.1	-26.1	-17.4	-9.1	-13.0	-8.3	-21.7	-45.5	-25.0	-29.2
	DI	▲ 23	▲ 5	▲ 22	▲ 9	14	▲ 4	▲ 4	▲ 17	▲ 41	▲ 13	▲ 29
人手判断	過剰	4.5	9.1	4.3	4.3	9.1	4.3	8.3	8.7	9.1	8.3	4.2
	不足	-27.3	-18.2	-26.1	-8.7	-18.2	-17.4	-12.5	-4.3	-9.1	-20.8	-20.8
	DI	▲ 23	▲ 9	▲ 22	▲ 4	▲ 9	▲ 13	▲ 4	4	0	▲ 13	▲ 17
設備状況判断	過剰	4.5	0.0	4.3	0.0	0.0	4.3	4.2	4.3	0.0	0.0	4.2
	不足	-4.5	-4.5	-13.0	-4.3	-9.5	-4.3	-12.5	-8.7	-9.1	-12.5	-16.7
	DI	0	▲ 5	▲ 9	▲ 4	▲ 10	0	▲ 8	▲ 4	▲ 9	▲ 13	▲ 13
前年比売上高	増加	9.1	18.2	13.0	4.3	18.2	8.7	29.2	17.4	9.1	12.5	
	減少	-36.4	-31.8	-47.8	-43.5	-40.9	-47.8	-50.0	-47.8	-77.3	-70.8	
	DI	▲ 27	▲ 14	▲ 35	▲ 39	▲ 23	▲ 39	▲ 21	▲ 30	▲ 68	▲ 58	
前年比収益	増加	4.5	22.7	17.4	4.3	22.7	8.7	25.0	17.4	9.1	8.3	
	減少	-40.9	-27.3	-47.8	-56.5	-45.5	-43.5	-50.0	-47.8	-77.3	-66.7	
	DI	▲ 36	▲ 5	▲ 30	▲ 52	▲ 23	▲ 35	▲ 25	▲ 30	▲ 68	▲ 58	

業種別主要DIの推移

(資料 3)

小売業		6月	9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	予想 R2年12月
業況判断	良い	6.5	10.6	12.5	12.8	17.6	14.0	22.0	8.2	6.3	6.1	2.0
	悪い	-50.0	-40.4	-47.9	-46.8	-43.1	-44.0	-40.0	-49.0	-81.3	-59.2	-61.2
	DI	▲ 43	▲ 30	▲ 35	▲ 34	▲ 25	▲ 30	▲ 18	▲ 41	▲ 75	▲ 53	▲ 59
売上高判断	増加	17.4	17.0	29.2	29.8	21.6	24.0	40.0	28.0	2.1	14.3	10.2
	減少	-58.7	-44.7	-37.5	-44.7	-52.9	-40.0	-42.0	-56.0	-83.3	-61.2	-55.1
	DI	▲ 41	▲ 28	▲ 8	▲ 15	▲ 31	▲ 16	▲ 2	▲ 28	▲ 81	▲ 47	▲ 45
収益判断	増加	13.0	14.9	27.1	25.5	19.6	20.0	34.7	16.0	8.3	12.2	10.2
	減少	-56.5	-55.3	-37.5	-46.8	-49.0	-34.0	-30.6	-56.0	-75.0	-57.1	-59.2
	DI	▲ 43	▲ 40	▲ 10	▲ 21	▲ 29	▲ 14	4	▲ 40	▲ 67	▲ 45	▲ 49
仕入価格判断	上昇	39.1	27.7	35.4	44.7	47.1	26.0	30.0	28.0	4.2	16.3	20.4
	下降	-8.7	-8.5	-12.5	-8.5	-3.9	-10.0	-8.0	-14.0	-31.3	-10.2	-4.1
	DI	30	19	23	36	43	16	22	14	▲ 27	6	16
在庫判断	過剰	10.9	10.6	10.4	4.3	11.8	8.0	10.0	6.0	8.3	4.1	0.0
	不足	-17.4	-17.0	-14.6	-19.1	-17.6	-18.0	-14.0	-16.0	-18.8	-14.3	-16.3
	DI	▲ 7	▲ 6	▲ 4	▲ 15	▲ 6	▲ 10	▲ 4	▲ 10	▲ 10	▲ 10	▲ 16
資金繰り判断	楽	8.7	4.3	4.2	6.4	3.9	8.0	8.0	6.0	8.3	8.2	6.1
	苦しい	-23.9	-29.8	-29.2	-27.7	-29.4	-16.0	-30.0	-34.0	-41.7	-22.4	-24.5
	DI	▲ 15	▲ 26	▲ 25	▲ 21	▲ 25	▲ 8	▲ 22	▲ 28	▲ 33	▲ 14	▲ 18
人手判断	過剰	2.2	0.0	0.0	2.1	2.0	4.0	2.0	2.0	4.2	6.3	6.1
	不足	-21.7	-23.9	-31.3	-38.3	-26.0	-26.0	-30.0	-30.0	-16.7	-22.9	-26.5
	DI	▲ 20	▲ 24	▲ 31	▲ 36	▲ 24	▲ 22	▲ 28	▲ 28	▲ 13	▲ 17	▲ 20
設備状況判断	過剰	2.2	2.1	6.3	2.1	3.9	2.0	4.1	2.0	4.2	2.0	2.1
	不足	-17.8	-23.4	-22.9	-25.5	-17.6	-20.4	-20.4	-30.6	-14.6	-20.4	-19.1
	DI	▲ 16	▲ 21	▲ 17	▲ 23	▲ 14	▲ 18	▲ 16	▲ 29	▲ 10	▲ 18	▲ 17
前年比売上高	増加	19.6	17.0	14.6	19.1	23.5	8.0	24.0	16.0	4.2	8.2	
	減少	-43.5	-53.2	-52.1	-57.4	-49.0	-52.0	-52.0	-50.0	-83.3	-55.1	
	DI	▲ 24	▲ 36	▲ 38	▲ 38	▲ 25	▲ 44	▲ 28	▲ 34	▲ 79	▲ 47	
前年比収益	増加	19.6	10.6	14.6	17.0	21.6	14.0	22.0	14.0	8.3	10.2	
	減少	-43.5	-59.6	-54.2	-55.3	-45.1	-46.0	-44.0	-52.0	-77.1	-71.4	
	DI	▲ 24	▲ 49	▲ 40	▲ 38	▲ 24	▲ 32	▲ 22	▲ 38	▲ 69	▲ 61	

サービス業		6月	9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	予想 R2年12月
業況判断	良い	7.5	7.7	20.5	13.9	23.7	15.8	15.8	10.3	0.0	2.5	0.0
	悪い	-27.5	-35.9	-33.3	-33.3	-21.1	-26.3	-28.9	-46.2	-86.8	-82.5	-77.5
	DI	▲ 20	▲ 28	▲ 13	▲ 19	3	▲ 11	▲ 13	▲ 36	▲ 87	▲ 80	▲ 78
売上高判断	増加	12.5	12.8	28.2	19.4	28.9	35.1	23.7	17.9	0.0	17.5	10.0
	減少	-35.0	-41.0	-28.2	-36.1	-34.2	-27.0	-34.2	-46.2	-89.5	-62.5	-55.0
	DI	▲ 23	▲ 28	0	▲ 17	▲ 5	8	▲ 11	▲ 28	▲ 89	▲ 45	▲ 45
収益判断	増加	10.0	10.3	28.2	16.7	23.7	27.0	23.7	17.9	2.6	15.0	7.5
	減少	-40.0	-35.9	-30.8	-38.9	-31.6	-27.0	-36.8	-51.3	-84.2	-60.0	-57.5
	DI	▲ 30	▲ 26	▲ 3	▲ 22	▲ 8	0	▲ 13	▲ 33	▲ 82	▲ 45	▲ 50
材料価格判断	上昇	32.5	30.8	28.2	30.6	28.9	34.2	34.2	20.5	7.9	22.5	15.0
	下降	-7.5	-7.7	-2.6	0.0	-2.6	-2.6	0.0	-5.1	-7.9	-5.0	-7.5
	DI	25	23	26	31	26	32	34	15	0	18	8
在庫判断	過剰											
	不足											
	DI											
資金繰り判断	楽	5.0	7.7	5.1	8.3	13.2	13.2	13.2	10.3	5.3	7.5	7.5
	苦しい	-22.5	-28.2	-33.3	-27.8	-15.8	-21.1	-18.4	-28.2	-50.0	-40.0	-37.5
	DI	▲ 18	▲ 21	▲ 28	▲ 19	▲ 3	▲ 8	▲ 5	▲ 18	▲ 45	▲ 33	▲ 30
人手判断	過剰	5.0	7.7	7.7	2.8	2.6	2.6	2.7	5.1	23.7	20.0	20.0
	不足	-37.5	-28.2	-30.8	-27.8	-34.2	-21.1	-32.4	-28.2	-13.2	-15.0	-15.0
	DI	▲ 33	▲ 21	▲ 23	▲ 25	▲ 32	▲ 18	▲ 30	▲ 23	11	5	5
設備状況判断	過剰	7.7	0.0	2.6	2.9	2.6	0.0	0.0	2.6	7.9	7.5	7.5
	不足	-17.9	-25.6	-20.5	-17.1	-15.8	-13.2	-19.4	-10.3	-18.4	-12.5	-12.5
	DI	▲ 10	▲ 26	▲ 18	▲ 14	▲ 13	▲ 13	▲ 19	▲ 8	▲ 11	▲ 5	▲ 5
前年比売上高	増加	12.5	7.7	10.3	25.0	26.3	28.9	21.1	17.9	0.0	0.0	
	減少	-37.5	-41.0	-48.7	-36.1	-23.7	-28.9	-34.2	-41.0	-92.1	-87.5	
	DI	▲ 25	▲ 33	▲ 38	▲ 11	3	0	▲ 13	▲ 23	▲ 92	▲ 88	
前年比収益	増加	10.0	5.1	7.7	22.2	21.1	28.9	21.1	15.4	2.6	2.5	
	減少	-40.0	-38.5	-53.8	-36.1	-26.3	-28.9	-39.5	-48.7	-86.8	-87.5	
	DI	▲ 30	▲ 33	▲ 46	▲ 14	▲ 5	0	▲ 18	▲ 33	▲ 84	▲ 85	

業種別主要DIの推移

(資料 3)

建設業		6月	9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	予想 R2年12月
業況判断	良い	10.0	11.3	17.6	22.6	20.8	24.5	27.8	25.5	13.0	16.1	17.9
	悪い	-26.0	-34.0	-29.4	-30.2	-28.3	-26.4	-25.9	-32.7	-48.1	-30.4	-30.4
	DI	▲ 16	▲ 23	▲ 12	▲ 8	▲ 8	▲ 2	2	▲ 7	▲ 35	▲ 14	▲ 13
売上高判断	増加	17.6	17.0	19.6	35.8	20.8	35.8	27.8	27.3	16.7	32.1	19.6
	減少	-41.2	-43.4	-29.4	-26.4	-45.3	-30.2	-33.3	-27.3	-57.4	-30.4	-44.6
	DI	▲ 24	▲ 26	▲ 10	9	▲ 25	6	▲ 6	0	▲ 41	2	▲ 25
収益判断	増加	9.8	11.3	17.6	24.5	15.1	26.4	18.5	20.0	18.5	21.8	14.3
	減少	-37.3	-37.7	-29.4	-26.4	-41.5	-32.1	-40.7	-32.7	-40.7	-27.3	-32.1
	DI	▲ 27	▲ 26	▲ 12	▲ 2	▲ 26	▲ 6	▲ 22	▲ 13	▲ 22	▲ 5	▲ 18
材料価格判断	上昇	41.2	43.4	37.3	49.1	37.7	37.7	46.3	30.9	24.1	28.6	19.6
	下降	0.0	-1.9	0.0	-1.9	0.0	-3.8	-1.9	0.0	-5.6	-1.8	-3.6
	DI	41	42	37	47	38	34	44	31	19	27	16
在庫判断	過剰	4.1	5.9	2.0	5.9	7.8	5.9	3.8	9.3	5.6	8.9	5.4
	不足	-2.0	-3.9	-4.1	-9.8	-3.9	-2.0	-3.8	-1.9	-5.6	-8.9	-12.5
	DI	2	2	▲ 2	▲ 4	4	4	0	7	0	0	▲ 7
資金繰り判断	楽	13.7	7.7	9.8	9.4	11.3	13.5	7.5	14.5	5.6	14.3	5.4
	苦しい	-3.9	-23.1	-15.7	-15.1	-13.2	-7.7	-11.3	-16.4	-9.3	-10.7	-8.9
	DI	10	▲ 15	▲ 6	▲ 6	▲ 2	6	▲ 4	▲ 2	▲ 4	4	▲ 4
人手判断	過剰	3.9	1.9	2.0	5.7	3.8	3.8	3.7	5.5	13.0	1.8	1.8
	不足	-35.3	-37.7	-52.9	-52.8	-47.2	-40.4	-50.0	-47.3	-31.5	-41.1	-50.0
	DI	▲ 31	▲ 36	▲ 51	▲ 47	▲ 43	▲ 37	▲ 46	▲ 42	▲ 19	▲ 39	▲ 48
設備状況判断	過剰	2.0	0.0	2.0	1.9	3.8	1.9	1.9	1.8	7.4	1.8	1.8
	不足	-4.0	-3.8	-7.8	-11.3	-7.5	-5.7	-5.6	-5.5	-7.4	-7.1	-8.9
	DI	▲ 2	▲ 4	▲ 6	▲ 9	▲ 4	▲ 4	▲ 4	▲ 4	0	▲ 5	▲ 7
前年比売上高	増加	15.7	15.1	17.6	24.5	22.6	30.2	33.3	32.7	18.5	19.6	
	減少	-49.0	-49.1	-43.1	-50.9	-45.3	-45.3	-35.2	-34.5	-59.3	-50.0	
	DI	▲ 33	▲ 34	▲ 25	▲ 26	▲ 23	▲ 15	▲ 2	▲ 2	▲ 41	▲ 30	
前年比収益	増加	9.8	11.3	15.7	18.9	17.0	22.6	27.8	25.5	16.7	19.6	
	減少	-43.1	-49.1	-45.1	-43.4	-37.7	-47.2	-35.2	-36.4	-46.3	-42.9	
	DI	▲ 33	▲ 38	▲ 29	▲ 25	▲ 21	▲ 25	▲ 7	▲ 11	▲ 30	▲ 23	

不動産業		6月	9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	予想 R2年12月
業況判断	良い	6.7	0.0	12.5	6.3	6.3	7.7	0.0	20.0	6.7	12.5	12.5
	悪い	-26.7	-13.3	-18.8	-18.8	-37.5	-38.5	-42.9	-26.7	-53.3	-50.0	-43.8
	DI	▲ 20	▲ 13	▲ 6	▲ 13	▲ 31	▲ 31	▲ 43	▲ 7	▲ 47	▲ 38	▲ 31
売上高判断	増加	13.3	13.3	12.5	18.8	25.0	7.7	7.1	20.0	13.3	12.5	12.5
	減少	-20.0	-26.7	-18.8	-25.0	-43.8	-38.5	-50.0	-46.7	-66.7	-56.3	-37.5
	DI	▲ 7	▲ 13	▲ 6	▲ 6	▲ 19	▲ 31	▲ 43	▲ 27	▲ 53	▲ 44	▲ 25
収益判断	増加	6.7	13.3	12.5	12.5	25.0	0.0	7.1	20.0	6.7	18.8	18.8
	減少	-13.3	-13.3	-25.0	-18.8	-43.8	-38.5	-35.7	-33.3	-66.7	-56.3	-37.5
	DI	▲ 7	0	▲ 13	▲ 6	▲ 19	▲ 38	▲ 29	▲ 13	▲ 60	▲ 38	▲ 19
仕入価格判断	上昇	0.0	6.7	12.5	6.3	6.3	7.7	7.1	13.3	0.0	0.0	0.0
	下降	-7.1	-40.0	-12.5	-25.0	-12.5	-15.4	-21.4	-26.7	-40.0	-6.3	-6.3
	DI	▲ 7	▲ 33	0	▲ 19	▲ 6	▲ 8	▲ 14	▲ 13	▲ 40	▲ 6	▲ 6
在庫判断	過剰	0.0	13.3	12.5	12.5	6.3	0.0	0.0	13.3	13.3	6.3	0.0
	不足	-46.7	-60.0	-37.5	-43.8	-43.8	-38.5	-42.9	-53.3	-46.7	-43.8	-31.3
	DI	▲ 47	▲ 47	▲ 25	▲ 31	▲ 38	▲ 38	▲ 43	▲ 40	▲ 33	▲ 38	▲ 31
資金繰り判断	楽	6.7	0.0	0.0	6.3	6.3	0.0	7.1	6.7	13.3	12.5	12.5
	苦しい	-20.0	-13.3	-12.5	-12.5	-18.8	-15.4	-14.3	-20.0	-33.3	-18.8	-12.5
	DI	▲ 13	▲ 13	▲ 13	▲ 6	▲ 13	▲ 15	▲ 7	▲ 13	▲ 20	▲ 6	0
人手判断	過剰	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	不足	-13.3	-40.0	-31.3	-25.0	-18.8	-15.4	-7.1	-13.3	-20.0	-6.3	-6.3
	DI	▲ 13	▲ 40	▲ 31	▲ 25	▲ 19	▲ 15	0	▲ 13	▲ 20	▲ 6	▲ 6
設備状況判断	過剰											
	不足											
	DI											
前年比売上高	増加	26.7	20.0	25.0	18.8	18.8	15.4	7.1	26.7	13.3	31.3	
	減少	-26.7	-53.3	-18.8	-31.3	-56.3	-30.8	-50.0	-33.3	-66.7	-56.3	
	DI	0	▲ 33	6	▲ 13	▲ 38	▲ 15	▲ 43	▲ 7	▲ 53	▲ 25	
前年比収益	増加	26.7	20.0	12.5	18.8	25.0	7.7	7.1	20.0	6.7	31.3	
	減少	-26.7	-40.0	-18.8	-25.0	-56.3	-30.8	-50.0	-33.3	-60.0	-50.0	
	DI	0	▲ 20	▲ 6	▲ 6	▲ 31	▲ 23	▲ 43	▲ 13	▲ 53	▲ 19	

業種別主要DIの推移

(資料 3)

運輸業		6月	9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	予想 R2年12月
業況判断	良い	0.0	6.3	6.7	12.5	18.8	14.3	25.0	0.0	0.0	7.1	0.0
	悪い	-37.5	-43.8	-53.3	-56.3	-50.0	-42.9	-43.8	-78.6	-100.0	-85.7	-78.6
	DI	▲ 38	▲ 38	▲ 47	▲ 44	▲ 31	▲ 29	▲ 19	▲ 79	▲ 100	▲ 79	▲ 79
売上高判断	増加	31.3	31.3	13.3	12.5	50.0	21.4	31.3	14.3	0.0	35.7	7.1
	減少	-37.5	-31.3	-46.7	-75.0	-18.8	-50.0	-37.5	-85.7	-86.7	-50.0	-57.1
	DI	▲ 6	0	▲ 33	▲ 63	31	▲ 29	▲ 6	▲ 71	▲ 87	▲ 14	▲ 50
収益判断	増加	18.8	12.5	6.7	12.5	37.5	7.1	18.8	14.3	0.0	14.3	7.1
	減少	-43.8	-25.0	-53.3	-56.3	-18.8	-50.0	-31.3	-64.3	-80.0	-42.9	-50.0
	DI	▲ 25	▲ 13	▲ 47	▲ 44	19	▲ 43	▲ 13	▲ 50	▲ 80	▲ 29	▲ 43
材料価格判断	上昇	75.0	68.8	40.0	50.0	62.5	35.7	37.5	42.9	13.3	21.4	14.3
	下降	-6.3	-6.3	-26.7	-12.5	-6.3	0.0	-6.3	-7.1	-26.7	-14.3	-14.3
	DI	69	63	13	38	56	36	31	36	▲ 13	7	0
在庫判断	過剰											
	不足											
資金繰り判断	楽	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1
	苦しい	-37.5	-50.0	-46.7	-31.3	-31.3	-35.7	-43.8	-42.9	-66.7	-28.6	-28.6
	DI	▲ 38	▲ 50	▲ 47	▲ 31	▲ 31	▲ 29	▲ 44	▲ 43	▲ 67	▲ 21	▲ 21
人手判断	過剰	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	21.4	6.3	21.4	33.3	21.4	28.6
	不足	-56.3	-56.3	-60.0	-50.0	-50.0	-35.7	-62.5	-50.0	-20.0	-21.4	-14.3
	DI	▲ 56	▲ 56	▲ 60	▲ 38	▲ 50	▲ 14	▲ 56	▲ 29	13	0	14
設備状況判断	過剰	6.3	0.0	13.3	18.8	31.3	35.7	25.0	14.3	26.7	14.3	14.3
	不足	-31.3	-31.3	-26.7	-25.0	-25.0	-21.4	-43.8	-28.6	-20.0	-21.4	-21.4
	DI	▲ 25	▲ 31	▲ 13	▲ 6	6	14	▲ 19	▲ 14	7	▲ 7	▲ 7
前年比売上高	増加	31.3	12.5	26.7	31.3	31.3	14.3	18.8	7.1	0.0	14.3	
	減少	-37.5	-50.0	-46.7	-43.8	-43.8	-42.9	-50.0	-85.7	-93.3	-64.3	
	DI	▲ 6	▲ 38	▲ 20	▲ 13	▲ 13	▲ 29	▲ 31	▲ 79	▲ 93	▲ 50	
前年比収益	増加	12.5	6.3	13.3	18.8	25.0	14.3	18.8	7.1	6.7	14.3	
	減少	-50.0	-62.5	-40.0	-37.5	-43.8	-35.7	-50.0	-78.6	-86.7	-57.1	
	DI	▲ 38	▲ 56	▲ 27	▲ 19	▲ 19	▲ 21	▲ 31	▲ 71	▲ 80	▲ 43	

全産業		6月	9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	予想 R2年12月
業況判断	良い	9.3	14.4	17.6	15.8	19.7	16.7	18.4	13.2	6.5	8.5	6.3
	悪い	-35.3	-33.5	-35.6	-40.0	-36.4	-37.3	-36.3	-49.6	-73.6	-63.7	-61.1
	DI	▲ 26	▲ 19	▲ 18	▲ 24	▲ 17	▲ 21	▲ 18	▲ 36	▲ 67	▲ 55	▲ 55
売上高判断	増加	19.3	20.2	24.9	23.8	26.9	26.3	27.3	21.0	7.3	21.1	13.0
	減少	-38.6	-35.7	-29.1	-40.8	-41.7	-37.4	-36.3	-47.6	-76.2	-54.1	-50.6
	DI	▲ 19	▲ 16	▲ 4	▲ 17	▲ 15	▲ 11	▲ 9	▲ 27	▲ 69	▲ 33	▲ 38
収益判断	増加	13.9	15.6	23.4	19.6	23.9	19.5	21.4	16.1	8.0	15.2	10.8
	減少	-39.8	-33.8	-31.8	-41.9	-38.3	-34.0	-36.1	-46.8	-70.5	-53.2	-48.7
	DI	▲ 26	▲ 18	▲ 8	▲ 22	▲ 14	▲ 15	▲ 15	▲ 31	▲ 62	▲ 38	▲ 38
仕入・原材料 価格判断	上昇	41.2	38.5	37.3	39.4	39.9	30.5	34.2	24.4	11.9	20.4	13.8
	下降	-5.4	-6.9	-7.3	-7.7	-4.2	-6.5	-5.3	-8.3	-16.5	-5.2	-4.8
	DI	36	32	30	32	36	24	29	16	▲ 5	15	9
在庫判断	過剰	10.0	10.2	8.3	9.8	10.6	9.6	9.5	10.8	13.5	12.0	7.0
	不足	-10.5	-12.2	-9.3	-11.2	-9.7	-9.1	-8.6	-9.4	-11.5	-10.6	-11.6
	DI	▲ 1	▲ 2	▲ 1	▲ 1	1	0	1	1	2	1	▲ 5
資金繰り判断	楽	7.7	5.3	6.9	7.3	8.3	8.8	6.8	8.6	6.5	8.9	4.8
	苦しい	-20.5	-26.3	-26.1	-25.4	-22.3	-19.1	-21.1	-27.3	-37.9	-27.8	-26.0
	DI	▲ 13	▲ 21	▲ 19	▲ 18	▲ 14	▲ 10	▲ 14	▲ 19	▲ 31	▲ 19	▲ 21
人手判断	過剰	6.6	4.2	3.9	5.0	6.1	7.3	6.8	9.4	20.3	15.7	14.1
	不足	-29.3	-34.7	-38.6	-37.7	-31.9	-27.9	-32.0	-30.7	-18.4	-20.9	-23.8
	DI	▲ 23	▲ 31	▲ 35	▲ 33	▲ 26	▲ 21	▲ 25	▲ 21	2	▲ 5	▲ 10
設備状況判断	過剰	6.2	2.8	6.1	4.5	8.5	5.6	5.6	6.4	11.0	8.7	8.8
	不足	-16.2	-18.1	-18.8	-16.9	-14.2	-15.7	-17.2	-15.2	-12.6	-11.8	-13.5
	DI	▲ 10	▲ 15	▲ 13	▲ 12	▲ 6	▲ 10	▲ 12	▲ 9	▲ 2	▲ 3	▲ 5
前年比売上高	増加	21.2	19.0	20.7	21.2	22.3	18.7	21.3	19.5	8.1	11.5	
	減少	-39.4	-43.7	-42.5	-44.2	-44.3	-45.0	-46.1	-46.1	-78.1	-66.7	
	DI	▲ 18	▲ 25	▲ 22	▲ 23	▲ 22	▲ 26	▲ 25	▲ 27	▲ 70	▲ 55	
前年比収益	増加	28.2	14.4	17.2	18.5	18.9	17.6	19.1	16.1	9.2	11.5	
	減少	-40.5	-44.9	-43.7	-44.2	-42.0	-43.1	-44.2	-47.6	-71.9	-67.0	
	DI	▲ 12	▲ 30	▲ 26	▲ 26	▲ 23	▲ 26	▲ 25	▲ 31	▲ 63	▲ 56	

RO2年9月期 景気動向調査 原材料・仕入価格実績と販売・請負価格実績

		製造業	(うち食品製造業)	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	運輸業	全産業	非製造業
原材料・仕入 価格実績	上昇	16.9	46.7	29.2	16.3	22.5	28.6	0.0	21.4	20.4	21.6
	下降	1.4	6.7	8.3	10.2	5.0	1.8	6.3	14.3	5.2	6.5
DI		15	40	21	6	18	27	▲ 6	7	15	15

		製造業	(うち食品製造業)	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	運輸業	全産業	非製造業
販売・請負 価格実績	上昇	1.4	6.7	12.5	6.1	5.0	10.7	12.5	0.0	6.3	8.0
	下降	18.6	6.7	16.7	10.2	22.5	14.3	12.5	14.3	16.0	15.1
DI		▲ 17	0	▲ 4	▲ 4	▲ 18	▲ 4	0	▲ 14	▲ 10	▲ 7

特別調査「新型コロナウイルスの感染拡大を受けた中小企業の対応について」

問1. 売上高がコロナ前の水準に回復する時期の見込みについて

(単位:先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
現状でコロナ前に到達・上回っている	22	8.2%	3	4.3%	3	12.5%	1	2.1%	1	2.5%	12	21.4%	1	6.3%	1	7.1%
2020年中	19	7.1%	8	11.6%	1	4.2%	4	8.3%	1	2.5%	3	5.4%	1	6.3%	1	7.1%
2021年中	73	27.3%	23	33.3%	3	12.5%	12	25.0%	12	30.0%	16	28.6%	2	12.5%	5	35.7%
2022年中	40	15.0%	10	14.5%	4	16.7%	10	20.8%	6	15.0%	5	8.9%	2	12.5%	3	21.4%
2023年中	28	10.5%	4	5.8%	4	16.7%	7	14.6%	2	5.0%	7	12.5%	3	18.8%	1	7.1%
戻ることはない	13	4.9%	3	4.3%	0	0.0%	2	4.2%	3	7.5%	2	3.6%	3	18.8%	0	0.0%
わからない	72	27.0%	18	26.1%	9	37.5%	12	25.0%	15	37.5%	11	19.6%	4	25.0%	3	21.4%
計	267	100.0%	69	100.0%	24	100.0%	48	100.0%	40	100.0%	56	100.0%	16	100.0%	14	100.0%

問2. テレワークや在宅勤務、リモートワークなど出社を必要としない就労形態の実施状況について

(単位:先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業		
実施した (予定含む)	コロナウイルス感染拡大前から実施済み	3	1.1%	1	1.4%	1	4.2%	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	コロナウイルスをきっかけに実施した	21	7.9%	6	8.7%	3	12.5%	0	0.0%	3	7.5%	3	5.4%	4	25.0%	2	14.3%
	これから実施する予定	7	2.6%	1	1.4%	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	3.6%	2	12.5%	1	7.1%
小計	31	11.6%	8	11.6%	5	20.8%	1	2.1%	3	7.5%	5	8.9%	6	37.5%	3	21.4%	
実施して いない	実施できる業務ではない	212	79.4%	56	81.2%	17	70.8%	40	83.3%	34	85.0%	48	85.7%	7	43.8%	10	71.4%
	実施コストがかかる	2	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%
	セキュリティ面で不安	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	従業員を管理できない	3	1.1%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	1	7.1%
	ITに知見を持つ人材がない	7	2.6%	3	4.3%	2	8.3%	2	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	従業員がいない(家族経営等)	5	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	3	6.3%	0	0.0%	1	1.8%	1	6.3%	0	0.0%
	その他()	7	2.6%	1	1.4%	0	0.0%	1	2.1%	3	7.5%	2	3.6%	0	0.0%	0	0.0%
	小計	236	88.4%	61	88.4%	19	79.2%	47	97.9%	37	92.5%	51	91.1%	10	62.5%	11	78.6%
合計	267	100.0%	69	100.0%	24	100.0%	48	100.0%	40	100.0%	56	100.0%	16	100.0%	14	100.0%	

問3-1. 正規社員の雇用ならびに1人当たり支給額(給与、手当、賞与等)に関する方針について

(単位:先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
雇用、支給額とも維持・増加する	147	56.1%	43	61.4%	17	70.8%	21	48.8%	12	30.8%	34	60.7%	10	62.5%	10	71.4%
雇用は維持・増加するが、支給額を減らす	41	15.6%	11	15.7%	1	4.2%	7	16.3%	11	28.2%	7	12.5%	1	6.3%	3	21.4%
雇用を減らし、支給額は維持・増加する	19	7.3%	7	10.0%	2	8.3%	0	0.0%	4	10.3%	2	3.6%	4	25.0%	0	0.0%
雇用、支給額とも減らす	5	1.9%	2	2.9%	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%	2	3.6%	0	0.0%	0	0.0%
該当者はいない	50	19.1%	7	10.0%	4	16.7%	14	32.6%	12	30.8%	11	19.6%	1	6.3%	1	7.1%
計	262	100.0%	70	100.0%	24	100.0%	43	100.0%	39	100.0%	56	100.0%	16	100.0%	14	100.0%

問3-2. 非正規社員の雇用ならびに1人当たり支給額(給与、手当、賞与等)に関する方針について

(単位:先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
雇用、支給額とも維持・増加する	78	32.2%	22	34.4%	8	42.1%	17	38.6%	6	16.7%	16	32.0%	5	31.3%	4	30.8%
雇用は維持・増加するが、支給額を減らす	27	11.2%	8	12.5%	2	10.5%	4	9.1%	9	25.0%	3	6.0%	0	0.0%	1	7.7%
雇用を減らし、支給額は維持・増加する	12	5.0%	4	6.3%	1	5.3%	2	4.5%	0	0.0%	2	4.0%	2	12.5%	1	7.7%
雇用、支給額とも減らす	12	5.0%	4	6.3%	0	0.0%	1	2.3%	4	11.1%	1	2.0%	1	6.3%	1	7.7%
該当者はいない	113	46.7%	26	40.6%	8	42.1%	20	45.5%	17	47.2%	28	56.0%	8	50.0%	6	46.2%
計	242	100.0%	64	100.0%	19	100.0%	44	100.0%	36	100.0%	50	100.0%	16	100.0%	13	100.0%

問4. 今後の事業の見直しについて、実施・検討していることについて(3つ以内)

(単位:先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業		
調達先・調達方法(多様化・分散など)	49	18.4%	②	17	24.6%	③	6	25.0%	7	14.6%	4	10.3%	9	16.1%	3	18.8%	
勤務時間・勤務方法	③	55	20.7%	8	11.6%	4	16.7%	③	8	16.7%	②	13	23.2%	①	6	37.5%	
職場環境(3密防止など)	②	62	23.3%	③	15	21.7%	①	8	33.3%	②	15	31.3%	③	5	31.3%	③	4
委託先・外注先選定の見直し	30	11.3%	13	18.8%	2	8.3%	1	2.1%	1	2.6%	③	11	19.6%	0	0.0%	2	14.3%
事業継続計画(BCP)の整備・見直し	27	10.2%	10	14.5%	2	8.3%	5	10.4%	3	7.7%	4	7.1%	1	6.3%	2	14.3%	
生産・販売拠点の見直し	16	6.0%	6	8.7%	4	16.7%	3	6.3%	0	0.0%	3	5.4%	0	0.0%	0	0.0%	
事業全体(事業転換など)	17	6.4%	6	8.7%	1	4.2%	5	10.4%	1	2.6%	0	0.0%	3	18.8%	1	7.1%	
事業譲渡・廃業	6	2.3%	1	1.4%	0	0.0%	2	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	12.5%	1	7.1%	
その他()	3	1.1%	1	1.4%	0	0.0%	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	
実施・検討していない	①	112	42.1%	①	28	40.6%	①	8	33.3%	①	18	37.5%	①	22	56.4%	①	26
計	266	100.0%	69	100.0%	24	100.0%	48	100.0%	39	100.0%	56	100.0%	16	100.0%	14	100.0%	

問5. 営業拡大の観点で実施・検討していることについて(3つ以内)

(単位:先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業		
営業方法の模索(オンライン商談など)	33	12.3%	10	14.3%	3	12.5%	6	12.5%	5	12.5%	3	5.4%	③	5	31.3%	1	
販売チャンネルの模索(配達など)	19	7.1%	4	5.7%	3	12.5%	5	10.4%	2	5.0%	2	3.6%	3	18.8%	0	0.0%	
新しい顧客の開拓	①	117	43.7%	①	42	60.0%	①	10	41.7%	②	16	33.3%	②	15	37.5%	①	7
広告宣伝方法の模索(SNS活用など)	37	13.8%	7	10.0%	3	12.5%	10	20.8%	4	10.0%	6	10.7%	①	6	37.5%	1	
新商品・サービスの開発	35	13.1%	③	16	22.9%	4	16.7%	5	10.4%	5	12.5%	4	7.1%	1	6.3%	0	
既存顧客に対するサポートの徹底	③	71	26.5%	②	18	25.7%	②	9	37.5%	③	13	27.1%	③	10	25.0%	②	
生産・販売拠点の拡充	12	4.5%	5	7.1%	3	12.5%	0	0.0%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	3	21.4%	
同業者・外部支援機関等との連携強化	48	17.9%	13	18.8%	4	16.7%	5	10.4%	3	7.5%	15	26.8%	4	25.0%	③	4	
その他()	2	0.7%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.1%	
実施・検討していない	②	88	32.8%	③	16	22.9%	③	6	25.0%	①	20	41.7%	①	17	42.5%	③	18
計	268	100.0%	70	100.0%	24	100.0%	48	100.0%	40	100.0%	56	100.0%	16	100.0%	14	100.0%	